



海外留学でよくあるお悩み

Q. フィリピンの入試概要と大学を教えてください

A. 安く専門分野や英語を学べるため、近年進学する人が急増しています

詳しいアドバイス

自然豊かな島々からなるフィリピン。日本からも行きやすく観光地としても知られていますが、実は近年フィリピンの大学へ進学する学生が増えています。

費用を抑えて大学で専門分野や英語を学べるということもあり人気のフィリピン大学ですが、今回は入学方法をメインにご紹介します。

フィリピンの大学概要

フィリピンの大学数は日本の2倍！

フィリピンの大学数はとても多く、その数国公立と私立を合わせて 2,388校！なんと日本の2倍の大学数があります。数が多いだけに大学間で教育の質の差が出てしまっていますが、もちろん一流の大学も存在します。

フィリピンの大学生の制服着用が義務付けられている

フィリピンの大学では「制服の着用」が義務付けられています。

大学や学部によって制服が異なっているため、事件や事故に合った時には学校や保護者に連絡がいきやすいなど対応が早く出来るといった目的があるようです。

大学生で制服！と驚かれるかもしれませんが「毎日洋服を決めなくていいので楽！」「大学生で制服を着るなんて新鮮！」といった声も多く聞かれます。

「もっと話を聞きたい」「留学に興味がある」方はこちらまで！

(相談無料)

URL: https://www.ryugaku-johokan.com/contact/counseling_school/

本資料はサービス導入校の生徒様・保護者にのみ提供されるものであり、引用又は第三者への提供はご遠慮ください。
また、本資料は2022/3まで活用が可能となっています。 © ㈱留学情報館 All Right Reserved





海外留学でよくあるお悩み

入学時期が異なる

日本の大学は4月が入学の時期になりますが、フィリピンの一般的な入学時期は8月になります。また卒業の時期も5月～7月と日本と異なっています。

大学によっては入学の時期が様々なので、フィリピンの大学へ進学を考えている方は、事前に入学の時期を調べておきましょう。

3年で卒業が可能

フィリピンでは勉学に励み必要な単位を取得した場合は最短3年で卒業が可能です。

4年制の日本の大学と違って1年早く卒業できるので、早めに就職したい！出来れば短い期間で費用を抑えて大学へ進学したいといった方におすすめです。

フィリピン大学の入学方法

フィリピンの大学では入学試験がある

アメリカやヨーロッパのように入試がない国と違い、フィリピンの大学では日本のように入学試験があります。

- ・筆記試験
- ・個人面談

筆記試験ではIQテストや英語、数学などの科目があります。

内容自体はそんなに難しいものではないですが、すべて英語で回答しないとイケないため英語の読解力なども必要になります。

面接では自己紹介や、フィリピンで学ぶ目的や経緯、そして卒業後の進路などを中心に聞かれます。もちろん英語での面接となりますので、事前にしっかりと用意しておきましょう。

フィリピンの大学入学に必要な書類

- ・高校(大学)の卒業証明書
- ・高校(大学)の成績証明書
- ・戸籍謄本
- ・担当教員の推薦状

以上の4点が基本的にどの大学も必要になる書類です。(推薦状は必要ない大学もあります)さらにこれらの書類は「レッドリボン認証」を受けた英文のものでなくてはなりません。

レッドリボン認証とは、日本国内で発行された公文書が正式な書類であることをフィリピン大使館で認められることで得られる認証です。

「もっと話を聞きたい」「留学に興味がある」方はこちらまで！

(相談無料)

URL: https://www.ryugaku-johokan.com/contact/counseling_school/

本資料はサービス導入校の生徒様・保護者にのみ提供されるものであり、引用又は第三者への提供はご遠慮ください。また、本資料は2022/3まで活用が可能となっています。 © ㈱留学情報館 All Right Reserved





海外留学でよくあるお悩み

フィリピンの大学へ入学するのに必要な条件

学力：高校卒業以上

英語のスコア：名門の場合は IELTSスコア6.0程度、TOEFL IBT60点ほど

英語のスコアは名門の大学に限っては IELTSスコア6.0程度、TOEFL IBT60点ほどのスコアが必要になります。

普通レベルの大学ではスコアの提出が必要なだけでスコアの点数が入学の審査に影響することはほとんどありません。

フィリピン大学の3つの魅力

費用を抑えて大学進学が出来る

大学進学の際に一番ネックになるのが費用ではないでしょうか？特に欧米は学費も高く、物価も高いので年間で200万円以上と高額な費用がかかります。

しかし、フィリピンの大学は年間の学費が私立でも約 10万円～40万円、国立大学では年間約 10万円と格安で大学生活を送ることが可能です。

物価も安いので日々の生活費も安く抑えることが出来ます。費用を気にしている方はフィリピンの大学が断然おすすめです！

英語力がつく

フィリピンはアジアの中で英語が話せる唯一の国になります。フィリピンの大学では英語で授業が行われるため、英語力が身に着きます。

他の英語圏の国へ留学に行こうとすると距離が遠かったり高い費用がかかってしまいますが、フィリピンの大学では格安に専門分野を学びながら英語力も身に着けることが出来ます。

フィリピンならではの専門分野が学べる

フィリピンでは、観光業が盛んで移住する人が多いこともあり、ホスピタリティ産業は特に需要が高い分野といえます。

そのため旅行客や移住者を対象とした医療やサービス、観光について学ぶことが出来ます。

質の高い教育が受けられるので将来的にホスピタリティが必要になる職業に就きたいと考えている方はフィリピンの大学がおすすめです。

「もっと話を聞きたい」「留学に興味がある」方はこちらまで！

(相談無料)

URL: https://www.ryugaku-johokan.com/contact/counseling_school/

本資料はサービス導入校の生徒様・保護者にのみ提供されるものであり、引用又は第三者への提供はご遠慮ください。
また、本資料は2022/3まで活用が可能となっています。 © 留學情報館 All Right Reserved

